



### みちのくの修学旅行

—子どもの心をとらえた体験学習—

千葉県市川市立南行徳中学校  
教諭 西川裕二郎氏

### 関修委

### 研究 発表

本校は一昨年四月開校の新設校で全校生徒九百九十九名、開校時は一、二年の二学年体制で出発、本年度三年生が揃い、学校としての機能も組織的に活動できるようになった。

生徒の実態は、共働き家庭が八割を超え、学業や運動も投げやりで歯をくしばって頑張ったり努力することを避ける傾向がある。

二、自分たちの修学旅行にするために

- こんな修学旅行にはしたくない
- ① 日程を気にしながら、時間追われて、ベルトコンベア式の行列進行
- ② 生徒が行かされていくと感ずるような旅行
- ③ 物見遊山の観光旅行
- ④ 生徒が主体的に参加計画

設けたい若くは学校である。二、今年度の修学旅行への取り組み

1、修学旅行に対する基本方針

本校では、学校行事の一つである修学旅行を、系統的、発展的学習の場としてとらえて、一年生では市内大町自然の家で「宿泊体験学習」、二年生で「林間学校(河口湖畔)二泊三日」、三年生で「修学旅行」と、三年間の計画的積み重ねによる旅行の行事として実施している。

2、改善したい点

修学旅行は例年通りとの考えから一歩踏み出して、学級単位グループ単位の行動を導入、見学場所の選定をした。

3、修学旅行の目標

本校の教育目標(略)との

関連を重視し、総合学習の場として位置づける。

(1)奈良、京都の文化財、文化遺産をたずね、日本の文化財の風情を味わう。

(2)規律正しい態度ある行動、協力や責任ある行為を通して集団の大切さを体得する。

(3)修学旅行の生活を通して、友情のきずなを深め合う。

(4)中学生生活を通して、最も心に残る思い出を作る。

4、行き先決定の理由

一年生、二年生での宿泊体験学習を通して、三年生では日本の文化財の風情を味わうということとする。当然京都、奈良方面ということになる。東北も職員研修で実地調査を行ったが、日本の文化という面から見て前者をとった。拝観停止寺院等の確認、見学場所の情報交換等々も行った。

所の情報交換等々も行った。

(1)テーマ、コース

5/18 市川、東京、京都、大和郡山、法隆寺、薬師寺、大仏殿(宿舎)(京都)

5/19 宿舎、電安寺、大覚寺、嵯峨野散策(グループ)・天竜寺(宿舎)・新京都(宿舎)

5/20 宿舎、銀閣寺、南禅寺、霊山観音下車、二年坂、三年坂、清水寺、三十三間堂、京都、東京、市川

(2)実施の実際(略)

三、事後指導

①感想文②学校での発表会、反省会、③写真展、④アンケートによる評価(略)

四、まとめと課題

1、東京発7時30分のC列車

となり旅行に出発した。

五、修学旅行の実際(略)

六、修学旅行を終えて

・林間学校の苦い思い出を振り返りたくなかった。生徒の思いが計画準備の段階から感じられた。

・自分たちで作りたい「私たちが信頼して」という生徒の気持ちが行動中、生活面の心配を軽減した。

・次の見学地へのバス移動の三時間も、レク班の用意周到な計画が成果をあげた。

・初めて経験する体験学習は不安ではあったが、生徒にとっては一番心に残るものになった。無気力で努力指向型でない生徒には恰好のものであった。それぞれ二時間二時間半を予定したが、鮭の薫製作りは時間を余した。わらじづくりが一番充実した学習であった。

・当初三年生の担任を嫌った職員も、修学旅行の本質的な見学場所等の歴史等についての学習は欠落したくないが、

### 修学旅行を省みて

若手教師の多い中規模校の実践を通して

千葉県市川市立大洲中学校  
教諭 村田小夜子氏



一、本校の概況について

総武線市川駅を中心とした南側一帯、江戸川までの三角地帯(大洲)に位置する。昔は芦原にヨシキリが生息していたが、昭和四十年代から急激な宅地化が進み人口増加、市川一中から八中に分離、さらに五十七年本校が分離開校した。学区は商店街、工場地帯、住宅街と大別され、七割余が給料生活者、約二割が自営業、給料生活者の七割余が東京勤務となっている。

生徒数は七百五十一名、十八学級(他に夜間学級十八名、二学級)職員数三十五名の中規模校である。職員構成は男二十二名、女十三名(20歳台12、30歳台12、40歳台3、50歳台8)経験年数五年未満十四名と、若手教師が多い新

設けたい若くは学校である。二、今年度の修学旅行への取り組み

1、修学旅行に対する基本方針

本校では、学校行事の一つである修学旅行を、系統的、発展的学習の場としてとらえて、一年生では市内大町自然の家で「宿泊体験学習」、二年生で「林間学校(河口湖畔)二泊三日」、三年生で「修学旅行」と、三年間の計画的積み重ねによる旅行の行事として実施している。

2、改善したい点

修学旅行は例年通りとの考えから一歩踏み出して、学級単位グループ単位の行動を導入、見学場所の選定をした。

3、修学旅行の目標

本校の教育目標(略)との

関連を重視し、総合学習の場として位置づける。

(1)奈良、京都の文化財、文化遺産をたずね、日本の文化財の風情を味わう。

(2)規律正しい態度ある行動、協力や責任ある行為を通して集団の大切さを体得する。

(3)修学旅行の生活を通して、友情のきずなを深め合う。

(4)中学生生活を通して、最も心に残る思い出を作る。

4、行き先決定の理由

一年生、二年生での宿泊体験学習を通して、三年生では日本の文化財の風情を味わうということとする。当然京都、奈良方面ということになる。東北も職員研修で実地調査を行ったが、日本の文化という面から見て前者をとった。拝観停止寺院等の確認、見学場所の情報交換等々も行った。

所の情報交換等々も行った。

(1)テーマ、コース

5/18 市川、東京、京都、大和郡山、法隆寺、薬師寺、大仏殿(宿舎)(京都)

5/19 宿舎、電安寺、大覚寺、嵯峨野散策(グループ)・天竜寺(宿舎)・新京都(宿舎)

5/20 宿舎、銀閣寺、南禅寺、霊山観音下車、二年坂、三年坂、清水寺、三十三間堂、京都、東京、市川

(2)実施の実際(略)

三、事後指導

①感想文②学校での発表会、反省会、③写真展、④アンケートによる評価(略)

四、まとめと課題

1、東京発7時30分のC列車

を運んだ。快速二十分で東京駅、地の利を得て早朝発、遅い帰宅という時間は気にせず、初日の余裕、三日目一カ所多く見学箇所がとれた。

2、初めての経験の若手教師にとって学級単位の行動は種々危険な要因を考慮し、全クラス、全コース同一行動の様式をとらざるを得なかったが、次回には学級単位のコース選定に自信をもって対処できるようにしよう。また、そうあって欲しい。

3、一日目近鉄を大和郡山で下車、バス利用したが、時間的ロスがなくてよかった。

4、生徒が一番期待した金閣寺は直前に修理中と聞き、急遽電安寺に変更した。特に嵯峨野のグループ行動は前回の反省にもつき最低二カ所の見学場所、コースをあらかじめ教師に提出させ検討したのでうまくいった。大覚寺は写

向きとはいいたい。

5、修学旅行は集団訓練の場周囲から厳しい学校と見られているが、歴史を創る新設校、生徒指導の集大成という意識を若い教師も認識し、押さえどころははじめにつけ実践した。

・奈良は一日暑かった。法隆寺前で多参の昼食をとったが、クーラーのサービスに生徒がありがたそうと、感謝の気持ちを声にした。

・夜八時近く宿舎へ。鉄板焼他膳一杯のおかず、品数も多く、調理に盛り付けに心がこもっていた。

・帰りの総武線はCパターン唯一の誤算。東京着18時29分で快速はラッシュの最中、人波にもみくちゃ、乗客の生徒をかばってくれた無言の心配りがそこはかとなく嬉しかった。

(両発表とも文責編集部)

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。静寂のなかに憩いのひととき。

〈修学旅行の専用旅館〉  
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原  
**箱根高原ホテル**  
電話0460-4-8595(代表)

昭和61年オープン  
ほくせい  
新館増築「北嶺」  
(130名収容)

座禅体験で  
"心、リフレッシュ!!"

本館	17室	194帖	120人
比叡	28室	260帖	200人
北嶺	15室	160帖	130人
計	60室	614帖	450人

〈国際観光旅館〉  
比叡山 **延暦寺会館**  
TEL 0775-78-0047・0554  
TEL EX 5464-917  
FAX 0775-79-5053

いらっしやいませ  
びわ湖国定公園  
近江路の旅へ

収容 600名様  
浴場 150名様  
設備 全館冷暖房  
防災 諸設備完備  
駐車場 バス20台

政府登録  
国際観光旅館 **びわ湖リゾートホテル**  
大津市におの浜3丁目2-25 電話 大津(0775)24-2321

「今日」に触れ、学び、修める、モトピア体験。

興味こそ学びの原点。モータリゼーションへの興味を通して、若者のこころに語りかける有意義な修学旅行が、多くのご支持をいただいています。

エンジン教室、工場見学、実際に運転できるのりもの…。ゆたかな自然のなかで、触れて、確かめて、楽しみながら理解する。それがモトピアでの修学旅行です。鈴鹿サーキット、多摩テックには、そんな意義深い体験を快適なものにする施設がいろいろ。リラックスできる専用ホテルでのお食事や、キャンプ場での野外炊飯をはじめ、旅の夜を彩るファイアーストームの解放感に、忘れ難い思い出がつくれることでしょう。

●修学旅行専用ホテル

●エンジン教室

●ファイアーストーム

●多摩テック鈴鹿製作所

防火優秀施設 消防長官賞受賞

陽気なビッグレジャーランド  
**鈴鹿サーキット**  
〒510-02 三重県鈴鹿市稲生町7992 ☎(0593)78-1111  
●名古屋または大阪より近鉄特急白子駅下車直通バス  
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離。  
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。

緑のモトピア  
**多摩テック**  
〒191 東京都日野市程久保1 ☎(0425)91-0820  
●京王線多摩動物公園駅下車直通バス

ご視察のお申し込み、資料ご請求は…  
**ホンダランド**  
株式会社  
名古屋営業所/〒450 名古屋市中村区名駅3-12-12  
竹生ビル ☎(052)571-7176  
本社/営業部: 修学旅行課/〒107 東京都港区赤坂2-17-22  
赤坂ツインタワー東館16階 ☎(03)582-3221  
大阪営業所: 〒530 大阪市北区芝田2-6-30  
梅田清和ビル2F ☎(06)372-1526



